

歴史遺産学科 教員募集

募集学科	芸術学部 歴史遺産学科
職位及び人員	准教授または専任講師 1名 ※特別任用（任期制）による採用となります
専門分野	考古学・歴史まちづくり領域、地域の文化財の保存活用
業務内容	専門教育科目の授業担当、学生募集・入試業務含む学科運営、学生指導 本学の教員として、専門分野を生かした通学課程・通信教育課程・研究科等に関わる授業担当、運営業務、ほか学部長・研究科長が指定する業務
授業科目	「歴史遺産学概論Ⅰ、Ⅱ」「遺跡修景論」「歴史遺産プロジェクト演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」「卒業研究」等 (7～10コマ程度)
勤務地	瓜生山キャンパス(京都市左京区)
応募資格	1) 修士以上の学位を有すること、もしくはそれと同等の業績があること 2) 大学等の教育機関での教育実績があり、大学院の教育および研究指導が可能であること 3) 専門領域における、国内外での研究業績、あるいは国内外での評価を受けた作品制作・公開実績を有すること 4) 本学の理念『京都文藝復興』に賛同していただけること 5) 学部・学科の教育方針を理解し、学科運営、学生の進路・就職指導に責任を持って携わること 6) 採用後は、通勤圏内に居住し、本学勤務に専念できること
求める経験・スキル	1) 歴史遺産の調査、保存修復、活用に関して10年以上の実務経験を有すること 2) 歴史や芸術文化に関して幅広い学識を有し、柔軟な思考力によって他の専門領域と協働し、文化財の保存活用に関する新たな取り組みを創造する熱意と実行力を有すること 3) 学生の興味・関心など特性を尊重し、その能力を最大限引き出すことができる教育力、進路指導力を有すること
採用予定	2022年4月1日
任用期間	年度毎の契約、4回まで更新する場合がある。 ※任期を付さない専任教員への転換実績あり
待遇	給与は本学規程による。経験により優遇 その他、通勤手当、家族手当、役職手当等(要件に該当の場合)、健康保険・年金は私学共済加入、雇用保険、労災保険あり 勤務時間 9:00～17:30 内休憩1時間(業務都合により変更あり) 休暇 週休2日、祝日・年末年始休、有給休暇等あり 受動喫煙対策あり:敷地内禁煙(屋外に喫煙場所設置)

提出書類

- ① 履歴書(写真貼付、連絡用のメールアドレス・電話番号明記のこと、様式1)※
- ② 過去5年間の研究・業務実績、活動歴(様式2)※
- ③ 提案レポート:「京都芸術大学において、いかに文化財の保存と活用に取り組む学生を輩出するか」をテーマとし、着任後の抱負を含め、A4判用紙3から5枚程度にまとめてください。
- ④ 研究論文の抜刷またはコピー(5件以内)

※ 履歴書、過去5年間の研究・業務実績・活動歴は所定書式を使用してください。

専門分野の業績については、5年に限らず特筆すべきものをお書きください。

※ 応募データは選考に係る事由にのみ使用し、選考終了後は当方で責任を持って処分いたします。

提出方法 JREC-IN Portal サイトを経由して電子ファイルでご提出ください。

URL: https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?fn=3&id=D121100555&ln_jor=0

※提出データの形式やファイル名のつけ方等の詳細は JREC-IN Portal サイトに掲載しています。

ご確認のうえご応募ください。なお、JREC-IN Portal から応募できない場合は採用担当までご相談ください。

(e-mail: saiyo@office.kyoto-art.ac.jp)

提出期限 2021年11月12日(金)

※ご応募の前に、本学HP「大学概要」内の「開学の哲学」より『京都文藝復興』、『藝術立国』、『まだ見ぬわかものたちに』、『通信による芸術教育の開学にあたって』を必ずご一読ください。

選考方法 第一次 書類選考

第二次 面接、模擬授業(一次通過者のみ実施)

第三次 面接(二次通過者のみ実施)

※二次選考は京都 瓜生山キャンパスにて12月13日(月)に実施を予定しております。

※選考結果に関する通知は履歴書に記載されているメールアドレスまたは携帯電話にご連絡いたします。

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、上記内容については変更の可能性があります。本サイトを適宜ご確認ください。

※問い合わせは、電話 075-791-8301(総務課直通) または e-mail: saiyo@office.kyoto-art.ac.jp まで。

以上